

株式市場概況

先週の動き（4月4日～4月8日）

ファーストリテイリングの業績見通し下方修正や、ドル円が110円を割り込み円高が加速したことなどから、日経平均株価は弱含む展開となった。一方で、小型株はバイオ銘柄を中心に強い展開が継続し、マザーズ指数は前週比で大幅高となった。

円高が加速する要因となったのは、安倍首相が米国紙とのインタビューに於いて「国々は通貨安競争を避けなければいけない」と述べたことにより¹、円に介入することはないと見られたことが原因だった。ドル円は一時107.67円まで上昇した。このような円高の動きを嫌気し、日本株は売り先行の展開となった。金曜日には日経平均で一時、15,500円を割り込む場面もあったが、主力株で配当利回りが4%を超える銘柄なども出てきたため、押し目買いが入り安値からは反発した。日経平均株価は前週末比-2.12%の1万5,821円となった。

前週末の米国の雇用統計（3月）は、非農業部門雇用者数が21.5万（前回24.2万→24.5万）と良好な値だった。



セクター別では水産農林、医薬品、食料品など円高が悪影響とならない内需ディフェンシブが上昇した。下落率は、円高で業績が悪化すると見られる輸送用機器がトップ。それに次いで保険、証券・商品、銀行など金融関連の下落率が大きかった。

スタイルインデックスではマザーズ指数が5%超と大きく上昇した。下落率トップは日経平均株価となった。寄与度トップのファーストリテイリングの下方修正が影響した模様。

表1. セクター、スタイル・インデックス動向

セクター動向(先週末比)			各種国内株式指数動向(先週末比)		
水産農林	5.96%	輸送用機器	-4.59%	マザーズ	5.15%
医薬品	3.72%	保険	-3.88%	REIT指数	2.45%
食料品	1.49%	証券商品先物	-3.81%	東証2部	-1.27%
鉄鋼	1.08%	銀行業	-3.53%	TOPIXグロース	-0.27%
情報通信	1.05%	ゴム製品	-3.12%	TOPIXスモール	-1.61%
精密機器	0.69%	倉庫運輸	-2.96%	ミッド400	-0.93%
				TOPIXバリュー	-1.92%
				コア30	-1.01%
				日経平均株価	-2.12%
				TOPIXL70	-1.05%

¹ THE WALL STREET JOURNAL

Shinzo Abe Says Countries Must Avoid Competitive Currency Devaluations

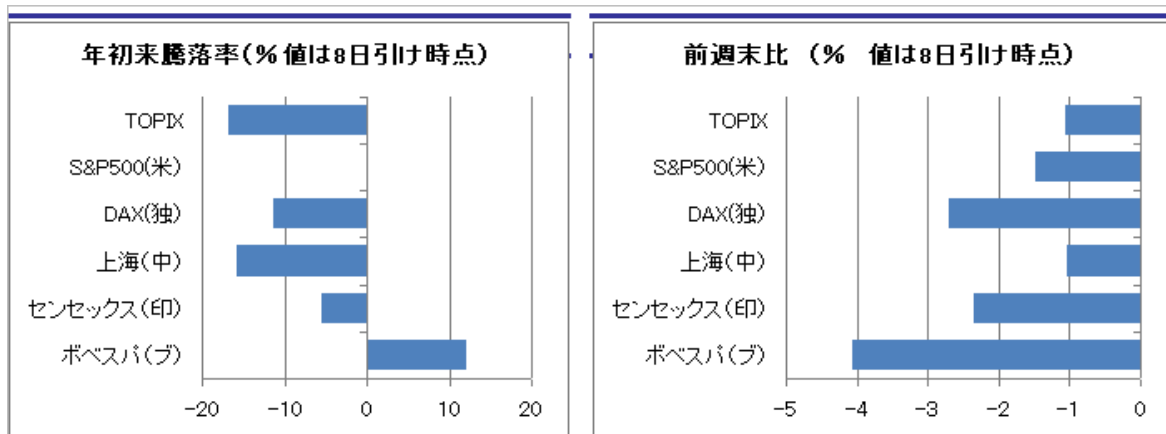
<http://www.wsj.com/articles/shinzo-abe-says-countries-must-avoid-competitive-currency-devaluations-1459870265>

今後の注目点

円高の進行が日本株の重石となっている。麻生財務相や菅官房長官などは円高をけん制する発言を行なっているが、如何せん発言だけでは流れを変えにくいところだ。一方で、介入も行ないない。そのため、ドル円のレベルが今から一気に円安に向かうとは考え難い。

しかし日本株は割安に推移する銘柄も目立つ。配当利回りに目をやると魅力的に見えるものも多くなっている。そのため、少しずつ買い始めても良いレベルだ。為替差損などが気かけられるが、輸出系は年初来で対 TOPIX でも下落幅が大きくなっており、買いのチャンスが徐々に近づいているように感じられる。

今週からは米国企業の決算発表が本格化するため、PER で見て割高になっている米国株がどのように推移するか注目している。



株式市場需給動向 (3月5週: 3月28日~4月1日)

3月4週の投資主体別売買動向は、海外投資家、生保・損保、投資信託が売り越し、信託銀行、個人が買い越した。裁定買い残高は減少、信用買い残高は増加した。

投資主体別売買動向 (2016年3月5週)			
	現物 (億円)	先物 (億円)	差引 (億円)
自己	-492.90	125.98	-366.92
委託	406.33	-212.43	193.90
自己・委託合計	-86.57	-86.45	-173.03
法人	-675.38	3007.99	2332.60
個人	1106.85	490.51	1597.36
海外投資家	-79.42	-3756.69	-3836.11
証券会社	54.29	45.76	100.04
投資信託	287.46	-1070.11	-782.65
事業法人	8.53	-16.15	-7.62
その他法人	109.92	8.55	118.47
金融	-1081.30	4085.70	3004.40
生保・損保	-443.19	-425.58	-868.77
都銀・地銀	-64.94	138.11	73.17
信託銀行	-581.01	4433.63	3852.63
その他金融機関	7.84	-60.47	-52.63

(価格データはロイターによる)

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号 加入協会/日本証券業協会
